

JAIPA Express

Vol.48
June 2018

CONTENTS

- ご挨拶
- レポート
 - ・ISP&クラウド事業者の集いin下関
- 部会報告
- 事務局通信
- 会員紹介
- 行事一覧
- 役員一覧
- 会員一覧
- 全国プロバイダー一覧
- People,people

ご挨拶

ニフティに着任して1年が経ちます。

ニフティは私が新入社員として入社以来23年間勤めていた日商岩井株式会社（現双日）と富士通株式会社の共同出資でスタートした会社であり、私が昨年までいたITXも日商岩井から分離独立した会社で、両社はもとを辿ると兄弟会社みたいなものでしょうか。

その両社がそれぞれ異なる経緯、異なるタイミングでノジマグループに加わることになり、私がニフティにくることになりました。巡り巡って不思議なご縁に感じます。

また、そのご縁もあってJAIPAの皆様とも昨年の総会からご一緒させて頂くことになりました。どうぞよろしくお願ひ致します。

早いもので今年ももう半分過ぎるところまできました。いろいろなニュースが飛び交った半年でした。平昌オリンピックでの過去最多メダル13個の日本選手の活躍に始まり、テニスの大坂選手の優勝、女子卓球にバドミントン、ゴルフでは小平選手のアメリカでの優勝、ボクシングの井上選手の3階級制覇等々、特にスポーツにおいて世界の舞台で活躍する日本選手が目立った半年でした。

中でもやはり平昌オリンピックでしょうか。弊社ニュースサイトへのアクセス数も開催期間中の2月は急増しましたし、それだけ注目度が高く日本中が盛り上がった大会だったように思います。間もなく始まるサッカーワールドカップ2018、ラグビーワールドカップ2019と続き、いよいよ2020年は東京オリンピック・パラリンピックということになります。

私は、前回の東京オリンピックも記憶している世代で、当時のことも思い出しますが、小学校の各教室に白黒テレビが配備され、それで観戦していました。当時の白黒テレビ普及率は90%だったようで、全ての生徒に見せたいという配慮もあったのでしょうか。何か隔世の感がありますね。今やインターネットで何時でも何処でもあらゆる情報にアクセスできる。

私はテレビ世代ですが、それでもタイムリーに見られないときは録画しておくというよりもネットで見ることが増えています。ニュースも動画も本も音楽もと、便利なインターネットへの依存度は知らず知らずのうちに高まってきたように思います。特に常に持ち歩くスマートフォンの普及がそれを後押ししてきたところも大きいのでしょうか。

私も以前は携帯電話販売の業界にいましたので、スマートフォンも家ではWi-Fi経由オフロードで使うのがお得、ということで周りの方々にも勧めてきました。

世の中全体で利用者が増え、その利用度も高まることは一般的には喜ぶべきことだと思いますが、これが大変な問題だということにニフティに来てはじめて気づかされました。

毎年30-50%前後のトラフィック増。これからどこまでいくのでしょうか。

弊社の中でもいろいろと議論をしていますが、とても深刻な課題です。

2020年に向けては5Gの開発も進められていますが、4Kや8Kの映像配信も計画されており、益々トラフィックが増えることになるのでしょうか。利用者にとっても大きな問題です。

技術の進歩、サービスの多様化は新たな課題も運んできますし、誰でも利用できる環境の中で悪意の利用者をどう排除していくのかなど様々な問題も出てきます。増大するトラフィックに対応するためのコストを誰がどのように負担していくのかということもそうです。JAIPAの皆様とこれらの課題の解消に向けて、よりよい方向に進んでいかなければと思っております。よろしくお願い致します。

最後になりますが、長くJAIPAの会長を務められました渡辺名誉会長が旭日双光章を受賞されましたこと、心よりお祝い申し上げます。JAIPAのメンバーの皆様にとっても大変嬉しいニュースであったと思いますし、ニフティとしてもとても喜ばしいニュースでした。

一般社団法人日本インターネットプロバイダー協会

常任理事 萩原 正也

(ニフティ株式会社)





第49回ISP&クラウド事業者の集いin下関 開催報告

日程：2018年3月8日（木）～9日（金）

会場：DREAM SHIP 下関市生涯学習プラザ 宙のホール

<http://s-dreamship.jp/>

協力：GMOクラウド株式会社

参加者：171名

プログラム：

■3月8日（木）

13:30～ 受付開始

14:00～ 開会挨拶 地域ISP部会 部会長 晋山孝善

14:05～14:50 「接続料の算定に関する研究会の件」関係する最近の議論について

総務省総合通信基盤局電気通信事業部料金サービス課

課長補佐 大磯 一氏



14:50～15:35 「NTT西日本におけるフレッツサービスのマイグレーションについて」

西日本電信電話株式会社 ビジネスデザイン部

ネットワークサービス部門

アクセスサービス担当 戸嶋巖樹氏

15:35～16:15 「5G」第5世代移動通信システムの実証実験

SBドライブ株式会社 取締役 上村 穂氏

16:15～16:25 休憩

16:25～17:00 「情報セキュリティ最新動向 - Meltdown / Spectre 問題について」

一般社団法人 JPCERT

コーディネーションセンター (JPCERT/CC)

早期警戒グループ 情報分析ライン

情報セキュリティアナリスト 森崎樹弥氏

17:00～18:20 「我々が次に目指すもの」

GMOクラウド株式会社 青山 満氏

さくらインターネット株式会社 田中邦裕氏

株式会社 イプリオ 石田卓也氏

18:30～20:30 懇親会



■3月9日（金）

9:30～ 受付開始

10:00～11:10 ネットワークの中立性について

JAIPA副会長 立石聰明氏

中央大学 実積寿也氏（リモート参加）

11:10～11:30 JAIPA新規入会企業紹介

株式会社アット東京 海老根純夫氏

合同会社 double A one 松岡伸介氏

11:30～11:40 JAIPA CloudConference 2018 告知

11:40～13:00 昼食休憩

この時間を利用して、GMOクラウドコールセンター視察を企画

《事前申し込み必要・会員限定（10名×2班）》

13:00～13:35 「九州沖縄ネットワーク・オペレーターズ・グループ：QUNOGのお話」

「JANOGアップデート」QUNOG 芝村正志氏、西田 圭氏

13:35～14:00 「IPアドレスコミュニティーのご紹介と最近の話題」

JPOPF運営チーム

日本インターネットエクスチェンジ株式会社 (JPIX)

中川あきら氏

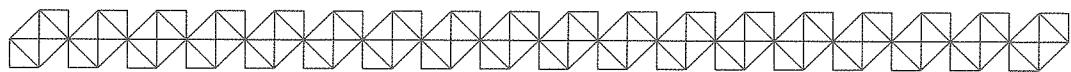
14:00～15:00 「ようこそ 希望のまち 下関へ」

前田晋太郎 下関市長他

15:00～15:40 香港視察から見えた日本と海外の違い

DMM.comラボ株式会社 村田篤紀氏

15:40～15:50 休憩



15:50～16:35 Fukuoka Growth Nextの取り組み

Fukuoka Growth Next

インキュベーションマネージャー 内田雄一郎氏
さくらインターネット株式会社 マーケティング部

Fukuoka Growth Next

インキュベーションマネージャー 油井佑樹氏

16:35～17:15 電気通信サービス分野における消費者保護の取組

総務省 総合通信基盤局電気通信事業部
消費者行政第一課 竹前隆宏氏17:20～18:40 サポートセンター今昔物語
～この10年、この先10年～

パネリスト：

GMO クラウド株式会社

クラウド・ホスティング事業推進部 部長
西日本サポート部 部長 大澤啓行氏

株式会社バッファロー

品質・技術部 CS課 嶋田 豊秋氏
株式会社シナプラス カスタマーコミュニケーション部
部長 牧かおり氏NTTファイナンス・アセットサービス株式会社
副社長 神崎茂樹氏

モデレータ：

株式会社ネットフォレスト 植田裕之氏

19:00～ 懇親会



■概要

今回はGMOクラウド株式会社の青山満社長（クラウド部会の部会長）が自ら自社のコールセンターがある下関でホストをしてくださるとお申し出いただき、お言葉に甘えお世話になりました。会場選定、下関市長のご講演、懇親会場の選定等、早くから着手いただき開催の日を迎ました。毎回恒例の見学会は「大人の社会科見学～セメントの道～ 宇都興産産業観光ツアー」が午前中に行われ14名の方が参加されました。また、午後のプログラムにもある「接続料の算定に関する研究会」に関連したNTT東西の説明会を1時間程度ですが行いました。「NGNにおけるIPoE方式のIPv6インターネット接続について～事業者さまとNGNの接続条件～」として事業者がNGNと接続し、IPoE方式のIPv6インターネット接続を提供される場合の接続条件を解説いただきました。こちらもISP事業者に取っては貴重な説明会で多くの方が参加されました。さらに2日目の昼食時間を多めに取って、GMOクラウドのコールセンター見学をさせていただきました。コールセンターは、なかなか他会社の方々が入れないとろかと思います。社を上げてのご協力いただきありがとうございました。

今回のプログラムは多方面に渡った企画にしました。様々な事業者がそのプログラムを目的に参加出来るよう、さらに違った分野の話も聞けるようにプログラム委員がそれぞれを担当し、頑張りました。さらに、下関市長自ら、下関の特徴、観光、取組等のお話しを1時間もしてくださったことは、集い始まって以来では無いでしょうか。講師が30名弱と多く、会場からも積極的に参加いただけたこともとても良い集いだったと思います。この開催に際し、ご尽力いただいたプログラム委員、GMOクラウドの青山社長をはじめとする社員の皆様、ありがとうございました。心より御礼申し上げます。(M)

アンケートについては、こちらをご覧ください。

https://www.jaipa.or.jp/report/quest/docs/ispcloud_shimonoseki_anketo.pdf

JAIPA各部会のご紹介

毎年総会にてそれぞれの部会でその年の活動報告、活動計画を皆様にご案内しています。毎月当協会の会議室で集まり、とてもまじめに議論をしているので、ぜひ総会資料を手に取ってみていただければ幸いです。またWebにも公開しておりますので、そちらからもご覧いただけます。<https://www.jaipa.or.jp/about/report.php>

とは言っても、こんなに堅い？なんか途中から入るの気が引ける、どうやって参加すれば良いの？と言うようなご質問もたまにいただきますので、「こんな感じに会議してますよ！」というのをご紹介したいと思います。

当協会には6つの部会があります。他に用途に応じてWGも立ち上がっていますが、今回は部会のみご紹介させていただきます。各部会にはそれぞれメーリングリストがありますのでまずは興味がある部会のメーリングリストの登録を事務局に依頼してください。すでに参加されているメンバーに様子を聞くのも良いかと思います。メーリングリストは会議開催案内やその部会に関連したニュースだったり、質問だったりが流れます。もちろん気軽にメーリングリストに質問しても大丈夫。きっと誰かが答えてくれる！会議開催日は当協会のWebにもカレンダーが表示されているので、参考にしてください。<https://www.jaipa.or.jp/>

参加の仕方は？基本的にはその会議の日時にJAIPA会議室にお越しいただければ参加出来ます。事前のご連絡は必要ないです。しかし！たまに出欠を取ることをします。その時というのは、部会主催で勉強会や懇親会を開催するときです。開催場所によっては人数制限もあるので、メーリングリストを読んでいただき参加の有無は早めに事務局までお知らせしましょう。念のためですが、部会はJAIPA会員のみ参加可能です。

さて、では各部会の様子ですが、細かいことは省くとして、こんな雰囲気です。というのを書いていくことにします。Webも参考にしてください。https://www.jaipa.or.jp/active/active_section.php

(1) 行政法律部会

部会長 木村 孝（ニフティ株式会社）

副部会長 野口 尚志（EditNet株式会社）

吉井 一雄（NTTコミュニケーションズ
株式会社）

会議日は毎月第二火曜日が多く、開始時間は16:00～です。いつも議題（ネタ）が満載。木村部会長が数日前に盛りだくさんの議題を書いたメールを事務局と副部会長宛に送ってきます。以前は、全て資料をコピーして会議で配布していたのですが、あまりにも多いので、数年前から事前にWeb掲載して、会議ではそちらを投影して木村部会長の解説で始まります。総務省や他団体の会議への参加を一手に引き受けているのが木村部会長なので、ISPやホスティングサービス事業者に係わる法律上、行政上の諸問題が盛りだくさんとなります。会議結果だけで無くその都度経過や裏話なども細かく教えていただけるので、聞くだけでもすごく為になります。それと副部会長歴15年の野口副部会長も参加会議の報告をしていただいている。ほほ、この二人がしゃべっているかなあ～と言う時代は過ぎ、ここ数年は個社の案件（相談事）を取り上げ議場で意見交換をする場がとても多く、参加したらきっと抱えている案件が解決するかもしれません。それとこんな特徴もありました。それは会議終了後に懇親会や忘年会、新年会しない。他部会とちょっと違うところです。木村部会長曰く「行き当たりばったり部会」だそうです。



(2) 地域ISP部会

部会長 晋山 孝善（ジェットインターネット株式会社）

副部会長 鎌倉 忍（ディーシーエヌ株式会社）

植田 裕之（株式会社ネットフォレスト）

基本的に毎月1回、部会を開催していますが、会議日は特に決まっていません。会議の時に次回会議日を決める形です。

「集い」（後で説明）開催月の部会はございません。開始時間は16:00～となります。部会名に「地域」と入っていますが、大手事業者も参加されています。「ISP」に関連する議題、特に総務省関連の会議に参加されている立石副会長、木村会長補佐・行政法律部会長（ここでも、引っ張りだこ）に重要な会議の経過を説明いただき、情報を共有しています。また、ベンダーによるISP向け商材のご紹介の場を設けたり、JP-CERT/CCとの情報共有会も隔月で行ったり、と業界関連情報を広く集めています。大きな目玉は、年に2回ほどクラウド部会と共に開催している「ISP&クラウド事業者の集い」です。毎回100名以上の方々が参加されていますのでまだいらしたことの無い方は、ぜひご参加ください。そういえば、この部会、当協会が立ち上がる前から繋がりのあった方々が多く、「夜の帝王3人（名字に「た」がつく共通点がある）」と言われた精力的な方々が立ち上げられました。現在の部会長も地元で精力的に地域活性化の活動をしている、地方を代表する方で、歴代部会長の中で最も長い間、部会長を務められています。

この部会の雰囲気で特徴的なのは、参加されている人はほぼ、ノートPC開いてるところでしょうね。「みなさん、話、聞いてる？」みたいな・・・。

月々の部会参加人数が一番多く、一時期は会議室に入らないくらい盛況でしたが、最近は会議室の雰囲気が殺伐としているかな。直近の議案がとても重いからですかね。終了後は毎回、懇親会があります。



(3) クラウド部会

部会長 青山 満（GMOクラウド株式会社）

副部会長 田中 邦裕（さくらインターネット株式会社）

家本 賢太郎（株式会社クララオンライン）

宮内 正久（ソニーネットワークコミュニケーションズ株式会社）

会議日は毎月第一水曜日です。開始時間は17:00～です。いまや飛ぶ鳥を落とす勢いの会社社長が部会長、副部会長です。かなりお忙しいとは思うのですが、毎月部会に参加いただき引っ張っていってくださっています。部会に参加すると会えます、握手も出来るかもしれません。そして、縁の下のなんとやら、で部会を盛り上げて進行を担当しているのが、宮内副部会長です。この人がいるから毎回の部会やイベントが盛り上がる。他会社同士の交流が活発になっているのもこの人がいるからかもしれません。

さて、クラウド部会と言えば、「Cloud Conference（以下クラコン）」を年1回開催しています。部会参加各社から1名～2名程度の人員を出していただき企画をしていただいています。こういう時に若い子の勉強として企画に参加してくださる会社がたくさんあるって、すごいことですね。ありがとうございます。毎月の会議では、地域ISP部会と同様にJP-CERT/CCとの情報共有を隔月（偶数月）で行い、ISP&クラウド事業者の集いも共催で行っているので、プログラムの検討を行います。最近は、ほぼイベント関連の打ち合わせが主なものになっています。でもクラコンを開催し始めて、多数の会員の方に入会いただきました。部会にも積極的に参加してくださいます。新しいメンバーを迎える、雰囲気は和気藹々という感じ。終了後は懇親会があります。





(4) インターネットユーザー部会

運営メンバー

岡田 邦彦（日本ネットワークイネイブラー株式会社）

岡本 憲樹（株式会社Hi-Bit）

石前 義行（ビッグローブ株式会社）

上野 敬之（ソニーネットワークコミュニケーションズ株式会社）

高木 大一郎（株式会社TOKAIコミュニケーションズ）

小林 学（NTTコミュニケーションズ株式会社）

会議日は特に決まっていません。会議の時に次の会議日を決めます。開始時間は16:00～です。この部会は、部会長、副部会長は置かず「運営メンバー」として6名が月々担当になって会議を行っていきます。はじめはどうなるかと思っていたましたが、6名ですので、年に2回担当が回ってきて議題を上げ調整、会議進行、メモ作成まできっちりとされています。数年前から総務省の研究会関連の重い議案があったので、共通の課題に向かい情報交換、情報共有と頻繁に行い結束がとても固いなと感じます。最近では消費者センターの方々への勉強会も開催し、情報交換もできて充実した部会となっています。1社で消費者や総務省への対応を疑問に思ったときとか、こういう時はどうだったか？どうしているの？等を持ち寄ることも多いです。ただ、そういうことは会議メモには書けないので、部会参加ならではの話になります。そんな困りごとを持っている方にはぜひ、ご参加いただきたい部会です。ぜひ情報共有しましょう。きっと良いアイデアが出てきます。運営メンバーの他にも多数部会に参加されている方はいらっしゃいます。終了後は懇親会があります。



(5) 女性部会

部会長 大川 裕子（NTTコミュニケーションズ株式会社）

副部会長 土生 香奈子（ビッグローブ株式会社）

橋本 ゆり（ソニーネットワークコミュニケーションズ株式会社）

会議日は第三水曜日を目標にしていましたが、最近は調整をしつつ決めています。開始時間は17:30～と他の部会より遅い開催です。部会参加メンバーは3名～5名程度ですが、見学会、勉強会を多数開催しており、目玉は毎年恒例になつた、エグゼクティブトーク＆クリスマスパーティです。JAIPA関連のエグゼクティブの方々のお話を聞きして、年に一度のクリスマスパーティを賑やかに開催しています。毎月の部会は、とても静かに楚々とした感じで会議が進んでいるようです。「女性」と言う文字が目立ってしまい、なかなか男性には参加しづらいのかもしれません、たくさんの方に来ていただき意見交換、情報共有などが出来る部会になればと思います。男女問わず部会や勉強会などに参加出来るので、皆様もぜひ参加いただければ幸いです。



(6) モバイル部会

部会長 北村 和広 (NTTコミュニケーションズ
株式会社)

副部会長 安力川 幸司 (ソフトバンク株式会社)
村田 篤紀 (株式会社DMM.comラボ)

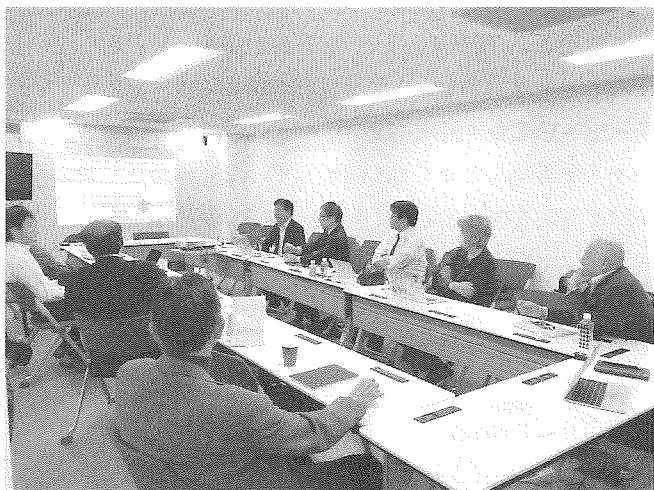
会議日はプレミアムフライデー（毎月最終金曜日）と言わ
れている日です。開始時間は16:00～で、この部会は2時間
半行います。部会長はNTTcomの北村さんいつも笑顔。安
力川副部会長がニュースダイジェストとして、部会に関連す
るニュースを紹介、それについてみんなで意見交換します。
そのニュース知っている人は、詳細に解説してくれて、裏話
とか教えてくれます。定期的に講師をお呼びして勉強会を行
っていますが、突っ込んだところまでの話が多く、難しい
ときもあるかもしれません、話の途中でもわからないとこ
ろを質問できるとても気さくな感じの勉強会になっています。
また、超初心者にモバイルを分かり易く説明する「かん
たん講座」というWebを公開しました。

定期的に更新しています。 <https://www.jaipa.or.jp/lecture/>

毎月の部会は、2時間半と他の部会より長くかかりますが、
参加者の発言が一番多いのではと感じます。終了後は懇親会
があります。ほぼ場所は渋谷の「りある」です。

勝手なことを書きましたが、部会活動あってのJAIPAで
す。すでに部会に参加している方は他の部会も覗いて見てく
ださい。まだ部会に参加されていない方は、ぜひご参加くだ
さい。皆様のご参加をお待ちしております。

(M文責・勝手ながら・・・)



*

What we learned about Ohtani's arm in first start Rookie phenom averaged 97.8 mph on 39 four-seam fastballs

花巻東からファイターズへ、そしてLAエンジェルズに。大谷翔平はとんでもないことを淡々と進めています。特筆すべきはペナントレース開始から2週間で、全米にその名を轟かせたといふことです。スーパースターは、「持っている」んですね。

ちなみに大谷翔平と入れ替わりでファイターズに入団した野球界のスター候補生、清宮幸太郎は高卒ルーキーとしてデビューから5試合連続安打の新記録をはやばやと打ち立てましたが、やはり清宮君も「持っている」スーパースターなのだろうなあ。

そんな大谷選手の活躍を詳しく知りたくて米国のスポーツ関連サイトを探しては読んでいるのですが、野球に関しては、とにかく数字にこだわる？数字で評価するのが基本なのですね。勝敗とか打率とかだけではない、様々な指標が存在し、その指標で選手を評価しています。

その数字を計測するのが、軍事技術を利用した「Statcast」システム。2015年からメジャーの全本拠地球場で導入されているようです。

日本ではあまり目にしない数字がニュースにちょくちょく出てきます。全試合で全ての選手の膨大な量のデータを収集し、それをアーカイブする。この「Statcast」のデータを新聞記者やスポーツライターが引用するわけです。数字だけではなく、グラフやらイラストもあります。

投球に関しては、リリースポイント 球速 体感速度 回転数

打撃に関しては、打球速度 打球角度 打球方向 打球距離

走塁では、リード距離 スタート 加速 最高速度

守備は省略

「Statcast」の数字で大谷選手の第二号ホームランを分析すると、こんな感じになります。

打球の初速（Exit velocity）が100MPH（160キロ）で、

打球角度が26度。最高78FT（24メートル）の高さまでボールが上昇し、5.1秒かけて400FT（120メートル）飛んだ。

ちなみに第1号ホームランのExit velocityは104.5MPH

そして大谷の打了シングルヒットの中で、最速のExit velocityは112.8MPH。

これらの数字を、今までの選手のデータと比較するわけですね。そうすると…、

「大谷が打了最速のExit velocityは113MPH（正確には112.8MPH）であり、Statcastが2015年から記録しているメジャー投手が打了Exit velocityの中で最高のものだった。そして大谷は、1試合で3回Exit velocity 100MPH以上の打球を打了メジャーリーグ初めての投手となった。」

こんな記事になるのですね。要は投手として登録されている選手の中でバットのヘッドスピードがとんでもなく早いから、打了ボールが凄いスピードで飛ぶ。わかりやすいです。

日本だと、「懐が深い」とか、「腋が閉まっている」、「バットのヘッドが下がらない」、「重心が後ろに残っている」等、解説者も記者も、野球ファンにしか理解できない、いや野球ファンでもなんとなくしか理解していない、かなり抽象的な表現をしますが、米国はとにかく数字で表現します。

「2017年メジャーで計測した全ての打球の中で、Exit velocityが113MPHをオーバーしたのは0.24パーセントだけであり、一度でも113MPHの打球速度を叩き出したのは、20打席以上打席に立った658名の打者の中で、75名だけだった。」

これは、昨シーズンのデータを基にして、大谷の打撃を分析した記事です。大谷の打撃がどれだけ凄いか、この記事で理解できます。

では投手大谷はどのように評価されているでしょうか？

大谷がメジャーで初登板した試合のデータは……

「39球投げた4シームの球速平均が97.8MPH、最高速度が99.6MPHだった。」

この平均速度がどれだけのものなのか？

「2017年メジャーで100球以上の直球を投げた268名の先発投手の中で、この大谷の球速平均を上回っているのはNoah Syndergaardただ一人である。」

あのSyndergaardと比較される剛速球ルーキー。う～ん唸ります。

「同じく昨年の先発投手で99MPHの直球を十数回以上投げたのは6名だけである。」

2017年673名の投手が、メジャーで100球以上投球をしたが、一回でも99MPHの直球を投げたのは13パーセントだけである。」

打者大谷の数字、投手大谷の数字、どちらもメジャーリーグの選手の中で、上位約10%に入るわけです。指標によっては上位1%の選手とも言えます。世界中のトップ選手の中で、トップ10%の数字を出すですから、「二刀流」を続けていく事を、誰も止められません。

100マイルの剛速球を投げ、100マイルの打球を打つ選手。

補足ですが、大谷選手、足も速いのです。

「大谷は29.9 ft/sec (9.1M/sec) の速さで一塁を駆け抜ける。メジャー選手の平均速度は27ft/secである。」

<https://www.mlb.com/angels/news/lessons-from-shohei-ohtanis-pitching-debut/c-270467802>

【Information】

■海賊版サイトへの対策として政府がブロッキング（接続遮断）を要請することについて（2018/4/12）

<https://www.jaipa.or.jp/information/docs/180412-1.pdf>

【報道資料】

■NGN網終端装置の増設基準について（要望）

2018年4月11日に、「NGN網終端装置の増設基準について（要望）」を東日本電信電話株式会社、西日本電信電話株式会社へ提出いたしました。

https://www.jaipa.or.jp/information/docs/180411_1.pdf

【意見書提出】

■「東日本電信電話株式会社及び西日本電信電話株式会社の第一種指定電気通信設備に関する接続約款の変更案に対する意見募集（次世代ネットワークにおける網終端装置の増設メニューの追加）」に関する意見書を提出（2018/1/26）
https://www.jaipa.or.jp/comment/pdf/iken_20180126_1.pdf

■「東日本電信電話株式会社及び西日本電信電話株式会社の第一種指定電気通信設備に関する接続約款の変更案に対する意見募集（次世代ネットワークにおける網終端装置の増設メニューの追加）」に関する意見書を提出（2018/1/26）
https://www.jaipa.or.jp/comment/pdf/iken_20180126_2.pdf

■東日本電信電話株式会社及び西日本電信電話株式会社の第一種指定電気通信設備に関する接続約款の変更案に対する意見募集の結果及び再意見募集（次世代ネットワークにおける網終端装置の増設メニューの追加）」に関する意見書を提出（2018/2/13）
https://www.jaipa.or.jp/comment/pdf/iken_20180213.pdf

■東日本電信電話株式会社及び西日本電信電話株式会社の第一種指定電気通信設備に関する接続約款の変更案に対する意見募集（平成30年度の接続料の新設及び改定等）」に関する意見書を提出（2018/4/13）
https://www.jaipa.or.jp/comment/pdf/iken_20180413.pdf



株式会社アット東京

この度、日本インターネットプロバイダ協会に新たに加盟登録いたしました株式会社アット東京でございます。この機会に弊社の自己紹介をさせて頂きたく存じます。

弊社は東京都内4箇所にデータセンターを有するデータセンター事業者です。

アット東京のデータセンターは、システムダウンが一切許されない重要システムを支えるインフラとして、またグローバルビジネスを支える拠点として、お客様のビジネスをサポートしています。

様々な業界のあらゆるニーズに取り組んできた実績がデータセンターインフラの運用・管理ノウハウとしての蓄積を活かした多様なサービスを有し、日英バイリンガルサービスが可能です。

また、アット東京はキャリアニュートラルであり、引き込み通信ケーブル、海外キャリア含め30社以上通信事業者、国内大手IX事業者、そして複数のメガクラウドの拠点があります。

加えて、多様化する接続を効率的に提供するプラットフォームサービスである「ATBeX（アットベックス、AT TOKYO Business eXchange）」により、弊社データセンター内で各事業者が提供しているサービスの利用や企業システム間の相互連携などができる「Business Connection Data Center（ビジネスコネクションデータセンター）」でもあります。

私どもアット東京は、会員各社様との連携により、さまざまなビジネスが出会いつながる場として、また事業者の皆さまとお客様がつながって、ビジネスの成長を、ひいてはICT業界の成長を支え加速させるお手伝いができれば、と考えております。皆さま方との情報交換も非常に楽しみでございます。

これから、どうぞ宜しくお願ひ致します。



◆お問合せ

株式会社アット東京 営業本部
〒135-0061 東京都江東区豊洲5-6-36
電話：03-6372-3500
Email: at-sales@attokyo.co.jp

株式会社ハイホー

この度、日本インターネットプロバイダー協会に加盟登録させていただきました、株式会社ハイホーです。

インターネットサービスプロバイダの「hi-ho」は1995年より、お客様が安全・快適にインターネットをご利用できる環境の普及に努めてまいりました。

現在の業界においては、2023年に迫るADSLのサービス終了やIPv4の枯渇の問題があり大きな転換期を迎えております。いまや生活になくてはならないICTインフラ。弊社としても、お客様に継続して快適にインターネットサービスをご利用いただけるように、積極的に光回線への切り替えやIPv6の普及・推進に取り組んでまいります。

今回の加盟をきっかけにJAIPA会員の皆様と交流しながら、さらなるICT市場の発展に貢献したいと考えておりますので、今後とも宜しくお願ひいたします。



■問合せ先

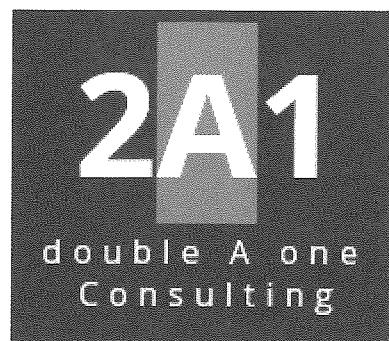
東京都千代田区富士見2-10-2 飯田橋グラン・ブルーム
株式会社ハイホー[®]
TEL: 03-5205-6710

合同会社 ダブルエイワン

皆さん、はじめまして。合同会社ダブルエイワンの松岡と申します。今年1月から会員になりました。ダブルエイワンは1987年、バブル期にアメリカのロスアンゼルスで小さな貿易会社として一歩を踏み出しました。当時私はまだ学生でしたが、某実業家にそそのかされ調子に乗り単身渡米し、右往左往の末なんとか立ち上りました。アメリカの古いオートバイを分解して部品として日本に輸出したり、アメリカのプロバスケットボール（NBA）のTシャツを日本の大学のバスケ同好会に売りに行ったりと、今思うととても自由に活動しておりました。ダブルエイワン（2A1）の意味は学業と事業を両立させて1番になろう、みたいなノリでつけましたが、大学ではほとんど勉強した記憶がありません。本当に酷い学生でした。（先生、すみません。）結局事業もバブル崩壊直前に資金が果てバブルエイワンと笑われながら大学に復学して、何とか卒業させてもらいました。『取得単位が足らず実はまだ卒業できていなかった』という夢を未だに見ます。心臓に悪いです。全く落ち着きのない学生生活の後、何となく通信の業界を選び社会人になりました。パソコン通信にはさほど興味はありませんでしたが、車載電話がこれから伸びてくるだろう的なことは感じていたのを覚えています。超売り手市場だったため、ろくに勉強もしていないのにエンジニアとして採用され、それからは私なりに必死だったのですあまりよく覚えていませんが、ガラパゴス携帯電話の百花繚乱時代を会社の仲間と同じ釜の飯を食なながら開発の仕事に明け暮れました。次から次へと降ってくるプロジェクトと、以前に開発した製品のバグ対応などで残業は200時間を超えることもしばしばありました。今思えばとても効率の悪い仕事の仕方をしていました。その後大手外資通信企業、ベンチャーを経て、2014年にコンサルティング会社としてダブルエイワンを再スタートしました。

新生ダブルエイワンの強みは、開発経験を通して知り得たモバイル通信（特に無線通信部）に関する海外ベンダーやインテグレータの製品技術情報、そしてこれまでに培った日本国内の携帯通信事業者、研究機関、大手企業とのコネクションです。現在の主な事業内容は、5G/IoT技術導入サポートと、セキュリティ関連（国際電話に関わる詐欺的な行為の検出）、それと仮想通貨プロジェクトに少し関わっております。これら分野にご興味があれば何なりとお問合せ下さい。

JIPA会員としての抱負は、インターネット技術やエッジコンピューティングなど、幅広いネットワーク知識を得ることです。いままではモバイルの無線部に特化した知識しかありませんでしたが、有線部を網羅しないことには本当のモバイルは見えてきません。またモバイル部会では、無線技術を皆さんと共有することで貢献できれば良いなどと考えています。今後とも皆さんと楽しくお付き合いしたいと思っております。どうぞよろしくお願ひ致します。

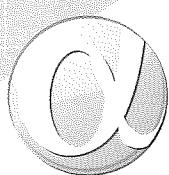


常時SSL時代到来! ビジネスパートナー企業様募集中!

アルファSSLサーバ証明書はより多くの方に手軽に導入
いただける様リーズナブルな価格でご提供しております

標準価格 アルファSSL

年6,000円
(税別)~



AlphaSSL

- 安心の国産CA
- 書類不要
- 最短2分の発行
- 期限内無償再発行

価格は
決まってるの?

パートナー様で
販売価格は自由に
設定できます!

ノルマは
あるんじょ?

販売ノルマは
ありません!

面倒なのは
ちょっと…

専用管理画面で
簡単に証明書を
一括管理できます!

アルファSSLは、WebTrust基準を満たした中間認証局である事が証明されています。

お気軽にお問い合わせ下さい。partner@toritonssl.com

Toriton, Inc.

株式会社トリトン

〒247-0055 神奈川県鎌倉市小袋谷2-1-3 ヒルズ鎌倉1F

TEL:0467-55-5822

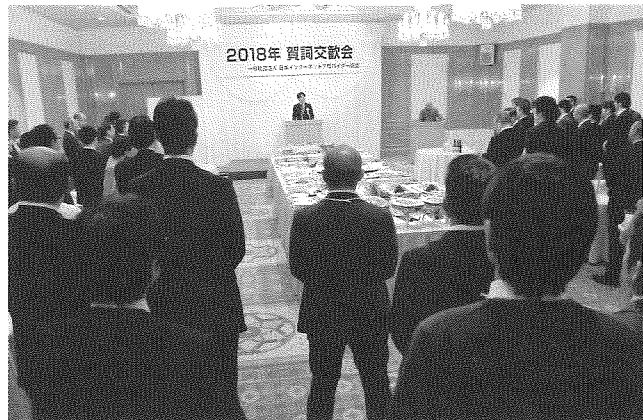
<https://www.toritonssl.com/>

※掲載されている会社名、商品名、サービス名は各社の商標又は登録商標です。

行事一覧

1月

- 9日(火) 第169回行政法律部会
10日(水) 第72回クラウド部会
17日(水) 第98回女性部会
23日(火) 2017年度第4回理事会(at.ルポール麹町)
23日(火) 2018年JAIPA賀詞交歓会(at.ルポール麹町)
24日(水) 第164回地域ISP部会
26日(金) 第30回モバイル部会
30日(火) 第2回ブロードバンド関連用語の標準化に向けた検討会



賀詞交歓会

2月

- 6日(火) 第170回行政法律部会
7日(水) 第73回クラウド部会
8日(木) 第124回インターネットユーザー部会
19日(月) 第165回地域ISP部会
20日(火) 第123回運営委員会
21日(水) 第99回女性部会
23日(金) 第31回モバイル部会
27日(火) 第3回ブロードバンド関連用語の標準化に向けた検討会

◆

3月

- 5日(月) 第171回行政法律部会
8日(木)~9日(金) 第49回ISP&クラウド事業者の集いin下関
14日(水) 第100回女性部会
20日(火) 2017年度第5回理事会
22日(木) IGF-Japan2018
29日(木) 第4回ブロードバンド関連用語標準化検討会
30日(金) 第32回モバイル部会



第49回ISP&クラウド事業者の集い

4月

- 3日(火) 第172回行政法律部会
4日(水) 第33回クラウド部会
10日(火) 第166回地域ISP部会
16日(月) 沖縄ICTフォーラムプログラム委員会
17日(火) 第124回運営委員会
18日(水) 第101回女性部会
24日(火) 第125回インターネットユーザー部会
27日(金) 第33回モバイル部会

5月

- 9日(水) 第34回クラウド部会
14日(月) 第126回インターネットユーザー部会
15日(火) 第173回行政法律部会
22日(火) 第5回理事会
23日(水) 第167回地域ISP部会
24日(木) 女性部会主催見学会&勉強会(at.横浜)
25日(金) 第34回モバイル部会

役員一覧

名誉会長

渡辺 武経 株式会社ディー・エヌ・エー

会長

会田 容弘 ソニーネットワークコミュニケーションズ株式会社

副会長

佐々倉 秀一 NTTコミュニケーションズ株式会社

西山 裕之 GMOインターネット株式会社

立石 聰明 有限会社マンダラネット

専務理事

立石 聰明 有限会社マンダラネット

常任理事

秋山 卓司 クロストラスト株式会社

荻原 正也 ニフティ株式会社

鎌倉 忍 ディーシーエヌ株式会社

久保 真 ビッグローブ株式会社

晋山 孝善 ジェットインターネット株式会社

関野 浩也 群馬インターネット株式会社

竹綱 洋記 ソフトバンク株式会社

田中 邦裕 さくらインターネット株式会社

内藤 幹徳 KDDI株式会社

永田 勝美 株式会社NTTぶらら

理事

家本 賢太郎 株式会社クララオンライン

石田 卓也 株式会社イプリオ

植田 裕之 株式会社ネットフォレスト

小畠 至弘 BizMobile株式会社

高橋 美博 株式会社シナプラス

中野 雄一 株式会社エヌディエス

野口 尚志 EditNet株式会社

福智 道一 BBIX 株式会社

横田 洋人 株式会社アットアイ

監事

新堀 龍明 株式会社サンライズシステムズ

竹内 常夫 虹ネット株式会社

(2017年6月19日現在)

会員一覧

■正会員 [149団体]

株式会社アイエフネット

イット・コミュニケーションズ株式会社

株式会社NTTぶらら

株式会社IMS

株式会社イプリオ

エヌ・ティ・ティ・メディアサプライ株式会社

株式会社アイキューブ・マーケティング

射水ケーブルネットワーク株式会社

株式会社エンボリック

株式会社IC-NET

株式会社インターネット尾張

オーションブロードバンド株式会社

株式会社IDCフロンティア

インターネット・フューチャー株式会社

株式会社大塚商会

AXLBIT株式会社

インターネットプロ東海株式会社

大槻電気通信株式会社

アクロニス・ジャパン株式会社

株式会社インターネットリンク

株式会社オキット

株式会社朝日ネット

株式会社STNet

カゴヤ・ジャパン株式会社

株式会社アットアイ

株式会社エディオン

関越ネットワークシステム株式会社

株式会社アット東京

EditNet株式会社

特定非営利活動法人きたうら花ねっと

アミック株式会社

株式会社エヌディエス

株式会社クオリティア

株式会社有明ねっとこむ

NTTコミュニケーションズ株式会社

株式会社クララオンライン

アルテリア・ネットワークス株式会社

エヌ・ティ・ティ・スマートコネクト株式会社

株式会社グローバルネットコア

株式会社イーネット

株式会社NTTドコモ

クロストラスト株式会社

イーブロードコミュニケーションズ株式会社

株式会社NTTPCコミュニケーションズ

株式会社クロノス

イエスネット株式会社

NTTビズリンク株式会社

KDDI株式会社

会員一覧

株式会社KDDIウェブコミュニケーションズ	株式会社NAX	株式会社武蔵野
株式会社ケー・アイ・ピー	株式会社新潟通信サービス	メディアウェイブシステムズ株式会社
株式会社ケーシーエス	株式会社西新宿ドットネット	株式会社メディアブリッジ 東京支店
株式会社コアラ	虹ネット株式会社	ライド株式会社
株式会社高知システムズ	ニフティ株式会社	楽天コミュニケーションズ株式会社
コスモメディア株式会社	日本・アルカディア・ネットワーク株式会社	リコージャパン株式会社
彩ネット株式会社	日本情報システム株式会社	株式会社両毛インターネットデータセンター
さくらインターネット株式会社	日本ネットワークイネイブラー株式会社	Rebyo株式会社
株式会社さくらケーシーエス	株式会社日本レジストリサービス	ワークアップ株式会社
サンコー事務機株式会社	株式会社ニューメディア徳島	
株式会社サンメディア	ネクストウェブ株式会社	
株式会社サンライズシステムズ	株式会社ネクストジェン	
株式会社シーエスファーム	株式会社ねこじゃらし	
GMOインターネット株式会社	株式会社ネスク	
GMOクラウド株式会社	株式会社ネットアイアールディー	
ジェットインターネット株式会社	株式会社ネットフォレスト	
株式会社Geolocation Technology	株式会社ハイネット	
株式会社シグマライン	株式会社Hi-Bit	
株式会社シナプス	株式会社ハイホー	
株式会社エヌ・ティ・ティ エムイー	パラレルス株式会社	
セイコーソリューションズ株式会社	株式会社ハローコミュニケーションズ	(団体名五十音順) 2018年4月30日現在
株式会社ゼクシス	BBIX株式会社	
株式会社創風システム	株式会社光システム設計	
ソニーネットワークコミュニケーションズ株式会社	BizMobile株式会社	
ソピアフォンス株式会社	株式会社日立システムズ	
ソフトバンク株式会社	ビッグローブ株式会社	
ZOROK株式会社	株式会社ヒューメイア	
有限会社たけかわ企画	株式会社ファミリーネット・ジャパン	
合同会社 double A one	株式会社フィックスポイント	
ダンボネット・システムズ株式会社	株式会社フォーサイトウェーブ	
中国聯通日本オペレーション株式会社	株式会社富士通システムズアプリケーション&サポート	
株式会社ディー・エヌ・エー	株式会社フューチャースピリッツ	
ディーシーエヌ株式会社	株式会社フューチャーネットワークス	
株式会社TCP	フリービット株式会社	
株式会社DMM.comラボ	プロックスシステムデザイン株式会社	
有限会社T-CNET	有限会社プロベル	
株式会社電算	天糸瓜ネット合同会社	
103R株式会社	株式会社北斗システムジャパン	
電通工業株式会社	HOYAサービス株式会社	
株式会社TOKAIコミュニケーションズ	株式会社ホワイトサポート	
トナミ運輸株式会社	株式会社マイメディア	
株式会社トリトン	松本商工会議所	
有限会社ナインレイヤーズ	有限会社マンダラネット	
那賀町ケーブルテレビ	三井物産セキュアディレクション株式会社	
株式会社長野県協同電算	ミテネインターネット株式会社	
那須インフォネット株式会社	株式会社ミライコミュニケーションネットワーク	

■賛助会員 [5団体]

国際大学グローバル・コミュニケーション・センター
サイバーソリューションズ株式会社
特定非営利活動法人日本テレマーケティング保護協会
日本ネットワークセキュリティ協会
一般社団法人モバイル・コンテンツ・フォーラム

People, people

私の息抜き

みなさん、こんにちは。NTTコミュニケーションズの高松です。

JAIPAでの活動は今年で5年目となり、部会や集い(夜の部も含む)を通して、みなさんから色々学ばせていただいており、大変感謝しております。

この原稿がみなさんの目に触れるのは、おそらく6月だと思います。

みなさん、6月といえば何を想像しますか？

新緑の季節が終え、冬服から夏服への衣替えを行い、夏に向かって気温が高くなっています。みなさんが一番先に思い浮かべるのは「梅雨」ではないでしょうか。

梅雨前線の影響を受け、低気圧が発達してきており、気圧がさがったことにより体調を崩しやすかったり、雨が降っていることで気分が落ち込んだりと心理的な不調を起こしやすいのもこの時期です。

心と体は繋がっているとよく言いますが、日ごろ忙しくされているみなさんも、心と体を健康に保つためには、心のケアである「息抜き」がとても大切になってきます。

息抜きの仕方は人それぞれであり、美味しいものを食べたり飲んだりすることが好きな人や、友人や家族と旅行に行くこと、山や海などの自然に触れ合うこと等色々な息抜きの方法がありますが、今回は、スポーツジムでの息抜きの仕方についてお話をさせていただければと思います。

まず最初に、私がなぜスポーツジムに通いはじめたのかについてご紹介いたします。

「女性と男性は体力が違う」とよく言われますが、みなさまは本当だと思いますか？

私は普段の生活中であまり実感がなく過ごしてきましたが、調べてみるといろいろな記事に、男性よりも女性は筋力も含めて体力を維持するのが難しい。女性は体力が28でピークになり、そこからは体力が落ちる！と書いてあるのを見つけてしまったときに、「男性に負けたくない！」と思ったのです。

体力がないために気力があっても頑張れないってとても悔しいと思いますし、そうならない為には、日ごろからの運動が大事だなと思ったのがスポーツジムに通ったことのきっかけです。

次に、スポーツジムに通うことの楽しさについてご紹介いたします。

スポーツの楽しさといえば、辛いことを乗り越えた達成感と、汗をかくことの気持ちよさ、終わった後のご飯のおいしさ・お酒のおいしさを思い浮べると思いますが、スポーツジムに通ってみて一番楽しいと思えることは、仲間と一緒に楽しく運動ができます。

もともと、私はスポーツをずっと継続していたわけではな

かったので、一人で黙々と体を動かすために通い続けることは、いざ始めてみるとなかなか難しいものでした。

実際にスタッフにも聞きましたが、多くのお客様は一人でマシーンを使ってトレーニングするだけで通っている方は2か月くらいたつと来なくなってしまったり、解約する人も多いそうで、なかなか一人で維持することは難しいのはみんな一緒のようです。

しかし、30~60人規模のグループ型のレッスンは、会員の方と一緒に音楽に合わせながらボクシングや筋肉トレーニングができるので、人に負けないという気持ちから自然と頑張れますし、何よりレッスン中はびっくりするくらいスポーツに集中でき、気分転換ができる為、長期的に通うことができるようになりました。

最初は、人に負けたくない！ということがきっかけだったのが、いつの間にか体力をつけるだけでなく、気分転換(癒し)にもつながったのです。

ここで、スポーツをこれから始めたいと思っている方に一押しのレッスンをご紹介します。

私が特にみなさんにおすすめしたいのは、「ボディパンプ」というレッスンです。

音楽にあわせて声を掛け合いながら、ダンベルをもって全身の筋力トレーニングを行うトレーニングです。ほとんどのスポーツジムで開催されており会員であれば無料で受けられるレッスンです。

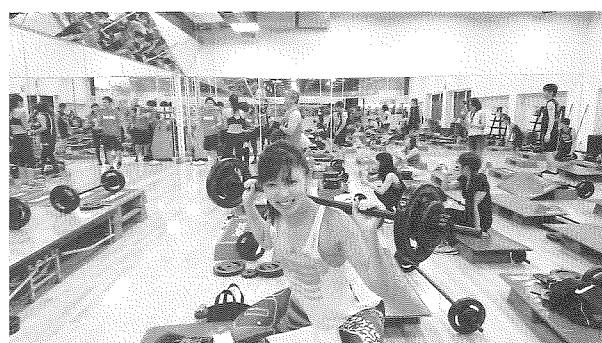
ボディパンプは有酸素運動の筋力トレーニングであり、自分で部位によって重さを変えることができるので、女性でもしなやかな筋肉をつけられますし、男性でもマッチョになることも可能です。

心が沈みやすい6月のこの機会にぜひ始めてみてはいかがでしょうか。

体も鍛えられますし、息抜きにもなりますし、何より頑張った後のおいしいご飯・お酒も最高なので、それも楽しみの一つになるのではないでしょうか。

そして、「ボディパンプ」後のおいしいお酒をみなさん、一緒に飲みましょう！

NTTコミュニケーションズ株式会社 高松 紅美



スポーツジムでの「ボディパンプレッスン」の様子

渋谷から代々木に引っ越してから、早半年… あ、代々木も渋谷だけどね。代々木に引っ越してからのランチ、同じお店を被ることなく、いまだに新規開拓しているの、凄くない？ あ、正確には、3店舗ほど同じお店に入ったけどね。Mさんと2人で新規開拓するものの、第三者に「お昼一緒に、」と入りましたら迂闊に下手なとこに行きたくないし、なので、今まで行ってハズレなかったお店に入るわけで… あ、そんなにハズレてるとこがあるわけじゃなく、何が食べた？と聞くと、イタメシの確立が高く、近所のパスタ屋にリピートしちゃうからだけどね。

代々木には食べるところたくさんある？というわけではないと思うのだけども、意外とあったのかもしれない。

しかし、これが夜ともなると違うのだ。ここら辺の夜は閉店が早い。あ、そんなに遅くまで呑んでいないから別にいいんだけどね。

しかもお店の人の対応がね、余所者に冷たく感じるのだ。あ、もう余所者じゃないと思うんだけどね。

半年も経っても、いまだに「これ！」という呑み屋が見つからない。あ、渋谷もそんなに行きつけた呑み屋が多かったわけじゃないけどね。

そーいえば、代々木はグルメの街って、誰か言ってなかったっけ？

ま、ま、代々木にきて早半年… 楽しいグルメ探索の日々は当分続きそうです。(T)

JAIPA Express Vol.48

2018年6月8日 初版第1刷発行

発行所

一般社団法人日本インターネットプロバイダー協会（JAIPA）
〒151-0053 東京都渋谷区代々木1-36-1 オタカビル6F
TEL:03-5304-7511 FAX:03-3379-5530
URL:<http://www.jipa.or.jp/> E-mail:info@jipa.or.jp

印刷

フジサービス株式会社
〒105-0014 東京都港区芝2-20-8



■本書の内容に関するご質問は、E-mailにてお問合せください。
■本書掲載記事の無断掲載・放送は堅くお断りいたします。
■乱丁、落丁本がございましたらお取り替えいたします。

© 2018 Japan Internet Providers Association